



2024年5月28日
日本地震再保険株式会社

『戸越銀座まちなか防災フェスティバル』にブースを出展

日本地震再保険株式会社（取締役社長 伊東 正仁）は、5月26日、戸越銀座商店街および文庫の森で開催された『戸越銀座まちなか防災フェスティバル』にブースを出展しました。

戸越銀座商店街は全長約 1.3km にわたる関東有数の長さを誇る商店街です。地域の生活インフラとして、商店街だからこそできる地域に密着した防災まちづくりを推進しており、同商店街の取り組みは、総務省消防庁主催の第 28 回防災まちづくり大賞において、「消防庁長官賞」を受賞しました。

当社は、パナソニックホームズ株式会社および品川区防災課と並んで出展し、地震保険は政府が支えていることおよび地震保険の補償内容などを分かりやすく説明したポスターの掲示や、お子様の登下校中の地震対策を呼び掛けるチラシの配付などを行いました。



当日は、家族連れなど多くの方々に当社ブースへ来場いただき、ポスターの見学や係員からの説明等を通じて、地震保険へ加入することや、日頃からの備えの大切さをお伝えしました。



今後も、当社はこのような情報発信を通じて、引き続き SDGs 目標に掲げられた「災害による貧困の解消」や「住み続けられる街づくり」に貢献してまいります。

当社では、地震保険の付帯率向上や防災・減災を推進する活動を通じて、国連サミットで採択された SDGs (Sustainable Development Goals) の達成に向けた取り組みを進めています。

